サイエンスカフェについて（報告）

開催日時	2018 年 5 月 19 日　　11：00～15:00
場所	奈良先端大物質創成科学研究棟 E 棟 4 階リフレッシュルーム
参加者	6 名（内応用物理会員 6 名）

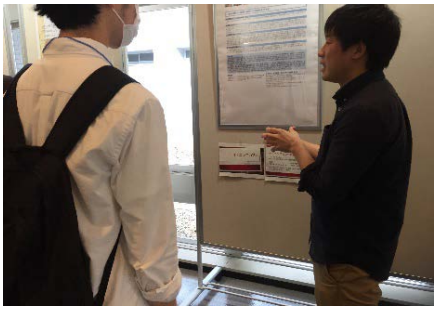
開催目的

サイエンスカフェとは「カフェのような雰囲気の中で科学を語り合う場」とされているが、今回は「他研究室の学生やオープンキャンパスに来た学部生との交流」を目的とする。

奈良先端大は大学院大学であるため、異なるバックグラウンドを持つ学生が集まっている。しかしながら、研究室間での横のやり取りが限られているため、学生同士が異なる分野の学生もしくは研究者に自身の研究について話す機会が少ないと感じたため、そういった場を提供しようと考えた。また、本学のオープンキャンパスと同じタイミングで開催することで、様々な大学の学部生が参加することが可能であり、応用物理学会スチューデントチャプターの知名度向上にも繋がると考えた。

開催内容

本学でオープンキャンパスが開催されている時間と同じ時間に、リフレッシュルームにてお茶を飲みながら、それぞれの研究について語り合う。

開催結果

参加者は基本的に同じ研究室に所属する会員のみであった。会場の確保が困難で日程を確定するのに時間がかかり、奈良先端大 SC 会員への告知が遅れたことも影響し、他研究室の会員の参加者はいなかった。オープンキャンパスに来た学部生も数人は興味を持って会場に足を運んでくれたが、後ろにオープンキャンパスの予定が詰まっていたためすぐに帰ってしまった。現在の会員構成になってから初めての活動であったため、今後の活動方針について議論出来た点は良かった。